

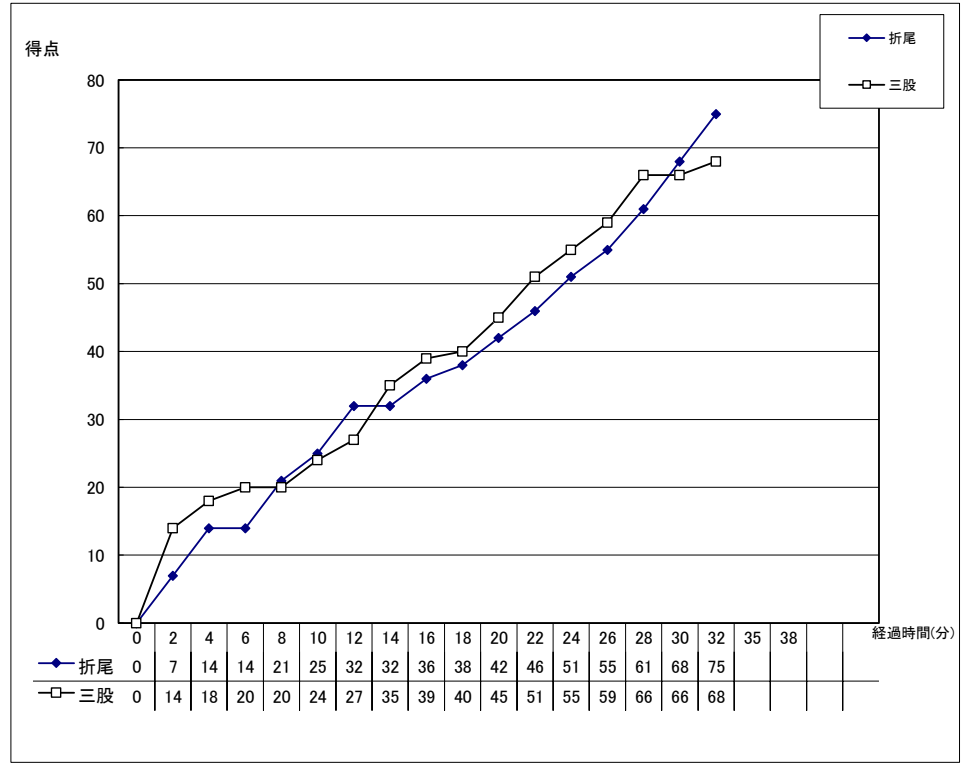
令和5年度 第53回九州中学校バスケットボール競技大会

個人データ表

女子 決勝	令和5年8月10日 会場：ナースパワーアリーナ 主審：福岡	Aコート 副審：川井 藪崎	12:35 開始 第3試合												
☆ 折尾 福岡	75	<table border="1"> <tr><td>21</td><td>1 Q</td><td>20</td></tr> <tr><td>15</td><td>2 Q</td><td>19</td></tr> <tr><td>15</td><td>3 Q</td><td>16</td></tr> <tr><td>24</td><td>4 Q</td><td>13</td></tr> </table>	21	1 Q	20	15	2 Q	19	15	3 Q	16	24	4 Q	13	68 三股 宮崎
21	1 Q	20													
15	2 Q	19													
15	3 Q	16													
24	4 Q	13													

折尾												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
4	山崎 琴音											
5	奥殿 日南子	1					1	1				
6	境 さらさ	20			9	11	2	3	4	5	1	6
7	上田 美月	14		1	7	13				1		1
8	大瀧 愛佳	10			5	11			2	3	5	8
9	荒井 珠愛	3	1	4					2	4	1	5
10	浅野 凜珠											
11	豊嶋 華香											
12	新田 裕月											
13	三宅 優南											
14	下町 琉伊											
15	山内 碧悠	27			9	19	9	16	3	4	3	7
16	目瀬 汐莉											
17	佐多 菜智											
18	吉竹 遥乃											
コーチ	下川 俊宏											
合計		75	1	5	30	54	12	20	11	17	10	27
成功率			20.0%		55.6%		60.0%					

三股												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
4	小玉 愛莉	28	1	9	12	21	1	6	3	4		4
5	蔵満 莉緒	9	1	3	3	9			3	1		1
6	浅利 蕾	12	2	4	3	4			2			
7	中嶋 璃子											
8	平野 那美											
9	有田 理沙子											
10	小田 陽夏子	13	1	4	3	9	4	4	4	4	1	5
11	及川 莉奈	6	1	1	1	2	1	2	3	3	1	4
12	原 ゆり子											
13	和田 すず乃											
14	山田 千晴											
15	徳重 小晴											
16	押領司 呼瑛											
17	山元 楓愛											
18	田中 希依											
コーチ	横山祥子											
合計		68	6	21	22	45	6	12	15	12	2	14
成功率			28.6%		48.9%		50.0%					



戦評

1Q: 女子決勝は、折尾(福岡1位)と三股(宮崎1位)の対戦となった。両チームとも準決勝を危なげなく勝ち上がった。両チームハーフコートマンツースター。お互いに厳しい守り合う。開始1分三股の#6ドライブからフローターシュートが決まり先制。折尾は#8、#15のインサイドを使って攻撃を組み立てるが、三股の厳しい守りにインサイドへパスを供給できない。三股は、#4から#10へパスがつながり、6:36、0-4と三股がリズムをつかむ。対する折尾は#6がドライブし、バスケットカウント、フリースローも決まり、7-3と追い上げる。4:33折尾#15のハイポストからのシュート、#7のドライブからのジャンプステップシュートが決まり、7-11とさらに追撃する。その後は、三股は#4、#11のドライブ、折尾は#8から#15のハイロープレインなどでお互いに攻防を繰り返す。残り2分三股は、#4がステップインシュートやバスケットなどで14-18とリードし、ここで折尾は1回目のタイムアウト。タイムアウト後、すぐに折尾#7のジャンプシュート、#15がファールをもらいフリースローも2本決め、21-20と逆転に成功して1Q終了。

2Q: 折尾#7のステップからのシュートを決める。三股はアウトサイドのスクリーンを使いながら#10のインサイドブレイクなどで攻撃を組み立てる。6:44三股#10のインサイドブレイクでファールをもらい、フリースローを2本決め、23-22と三股が追い上げる。折尾は#15、#7を中心に攻め30-24と三股を突き離す。ここで三股1回目のタイムアウト。タイムアウト後、三股#10、#6が3p決め、32-35と逆転する。三股は#4の2p、#6の3p、折尾は#6の連攻などで36-37と三股リード。三股#6ゴール下のシュートをねじ込み、36-39でリードで2Q終了。

3Q: 折尾は#8から#15へのハイロー、#6のドライブインで40-40の同点に追いつく。その後は、三股は#4の3p、#5のターンシュート、折尾は#8のハイポストフラッシュから攻撃、#15への合わせなどでお互いに点を取り合い、残り3分を切り、46-47と一進一退の攻防が続く。折尾#6が終盤、ドライブを決め、51-51の同点に。しかし、三股も負けず、#4がバスケットからそのままレイアップに持ち込み、51-55で3Q終了。

4Q: 折尾は#15で攻めようとするが、三股がバスケットをし、攻撃のリズムをつかませない。直後、三股#4が左足を負傷し、攻撃の起点を失うが、#5のドライブ、インサイドの#10へのパスを通し、51-57とリードを広げる。ここで折尾後半1回目タイムアウト。タイムアウト後、#7から#15、#8から#15へパスが通り、バスケットカウントで55-59と追い上げる。5:55三股は#11が3pを決め55-62、さらに#5から#10へパスが通り57-64とし主導権を譲らない。折尾は#15、#8、#7を中心に攻め、残り3分65-66と1点差にし、さらに、#9の3pが決まり、68-66と逆転する。1:32折尾#15がファールをもらい、フリースローを2本決め、70-68と折尾がリードする。ここで三股2回目のタイムアウト。タイムアウト後、フロントコートからのスローインで攻撃するが折尾に守られ、オーバータイム。三股は3pを積極的に打つが決まらない。折尾は、落ち着いたプレーで#7、#15、#6とパスが通り、72-68と加点する。ここで三股3回目のタイムアウト。フロントコートから攻撃をするが、折尾に守られる。三股は最後までプレッシャーをかけ、ディフェンスを頑張るが、折尾は落ち着いてバスを回し加点し、75-68で4Q終了し、折尾が見事優勝した。

九州ブロック1位かけた両チームのハイレベルな素晴らしい攻防に拍手を送ると共に、九州ブロック代表として全国の舞台での活躍を期待したい。
戦評記入者 古閑幸喜(水川町及び八代市中学校組合立水川中学校)